

11/14 ながはまチャレの様子

長浜台地を歩きました。途中にある黄長石霞石玄武岩に磁石をつけて確認したり、植田蛇胴製作所に立ち寄り、見学させていただきました。地元にある資源に触れながら秋を感じました。



この石、磁石がつくよ！



ながはまチャレとは、ふるさとの良さに触れながらみんなで楽しくウォーキングをするイベントです。今後も年に数回定期的に開催しようと考えております。みんなで歩いて健康増進！はまチャレにもどんどん応募しましょう！次回のご参加もお待ちしております。

- ・一湾の暗さ深めて初霰
- ・マスクして距離おく会話なじめざる
- ・相性のあるか風添ふ散紅葉
- ・白壁は一幅の絵図蔦紅葉
- ・沖からの冬の怒涛の波止を打つ
- ・赤瓦続く旅路やそぞろ寒
- ・初時雨雲の隙間に青き空
- ・散りやまぬ掃けど掃けども落葉かな
- ・末枯や海見ゆ丘に登りけり

田中 静龍
田中 由紀子
依 保恵
福本 正巖
岩永 法子
楫ヶ瀬 孝
長谷川 真美
隅田 哲夫
佐藤 幸子

長浜俳句会 第二四八回

ふるさと郷育推進事業 解説！郷土かるた



昔、今の長浜天満宮の側で、林喜三郎が刀を鍛えていると童子がやって来ました。暫くして童子は向こう槌を打つ手伝いを始めました。童子は翌日もまた翌日も来て向こう槌を打ちました。或る日、喜三郎の女房は童子が空を飛んで大島に帰っていくのを見ました。喜三郎は天神様が姿を変えて来られたのだと感謝し、精進を続け名刀工になりました。

11/6, 11/7 作品展を開催しました



ながはまマルシェの様子

絵手紙かけたよ



長浜人形の絵付けに挑戦



出展して頂いた作品は力作ばかりで目を見張るものが多く、来場者からも好評との声が寄せられました。体験コーナーも家族での参加が多く、作品作りを楽しみました。

また、柿田勝郎面工房より、神楽面を寄贈して頂きました。ロビーに展示していますので、ぜひ見にいらして下さい。